

くすりのしおり

620000539

2008年3月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：メチルエフェドリン散 10%「フソー」

主成分：dl-メチルエフェドリン塩酸塩
(dl-Methylephedrine hydrochloride)

剤形：白色の散剤

シート記載：

**この薬の作用と効果について**

気管支を拡張させ、咳をしずめます。また、アレルギーの原因となるヒスタミンの作用を抑えます。通常、急性気管支炎、慢性気管支炎、気管支喘息、感冒、肺結核、上気道炎に伴う咳や、蕁麻疹、湿疹の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。甲状腺機能亢進症、高血圧症、心疾患、糖尿病がある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は**◀ ：医療担当者記入▶
- ・ 通常、成人は1回0.25～0.5g（主成分として25～50mg）を1日3回服用しますが、治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついたときにできるだけ早く飲んでください。しかし、次の服用までに4時間以上あけるようにしてください。次の通常飲む時間が近い場合は、忘れた分は飲まずに、1回分を飛ばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意**この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**

副作用として、心悸亢進、顔面蒼白、頭痛、熱感、不眠、めまい、眠気、疲労、悪心、食欲不振、腹部膨満感、発疹、口渇などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 脱力感、呼吸困難、意識障害 [血清カリウム値の低下]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。